※令和４年度以降入学生用

学校番号	3035

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	発展現代文	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「文学国語」（筑摩書房）						
副教材等	「ｲﾗｽﾄとﾈｯﾄﾜｰｷﾝｸﾞで覚える現代文単語げんたん改訂版」（いいずな書店） 「図でつかむﾘｰﾄﾞ現代文」（株式会社　啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では主体的に考えたことを、他者と協働することで深めていく活動を行います。
・表現に注目しながら、登場人物の心情を理解しつつ、作品を深く味わいましょう。
・文章に触れる楽しみを知り、自ら読書に親しむ意欲を豊かに育みましょう。
・「近代」という時代を理解しましょう。
・主体性を評価します。学習の成果を定期的に提出してもらいますので、きっちりと取り組みましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
(2) 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	豊かな認識へと導くことばに触れる ［教材］ プラスチック膜を破って 小説とは何か 実体の美と状況の美	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート 授業態度
	小説から情景や心情を読み取る ［教材］ 山月記	a：漢文調などの文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し、自ら物語などを書く際に使っている。 b[書]：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 創作物	ノート ワークシート 振り返りシート 授業態度
二学期	隠喩の機能を理解し、未知の見方を手に入れる ［教材］ 絵画は紙幣に憧れる 無常ということ 短歌	a：読解を通して、文学的な文章やそれに関する文章の種類（随想・評論）や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：読解を通して、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 創作物	ノート ワークシート 振り返りシート 授業態度
	「自己」を追い求める近代の特色について考える ［教材］ こころ	a：読解を通して、言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c：言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート 授業態度

※令和４年度以降入学生用

三学期	創作を生み出す想像力に触れる ［教材］ 文学の仕事	a：読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：作品内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：学習の見通しをもって言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート 授業態度
	小説から情景や心情を読み取る ［教材］ 神様	a： 作品を通して、 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、自ら文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：作品を参考に、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 創作物	ノート ワークシート 振り返りシート 授業態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　１６　　）時間

・読むこと　…　（　　４８　　）時間